

人が動いてまちが見えるアプリ

地域ポイントアプリ

※画面イメージはすべて設計中のものです

※QRコードは(株)デンソーウェーブの登録商標です

 **ODAWARA**

株式会社 小田原機器

幅広い施策連携で一貫性を

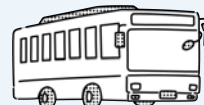
デジタル田園都市国家構想交付金のサービスなにがいいか迷っていませんか？



- ・あまたあるサービスのどれが何に効果的か
- ・「DX推進」「マイナンバーカード普及・利活用」何をすべきなのか
- ・似たサービスが多くて違いがわからない

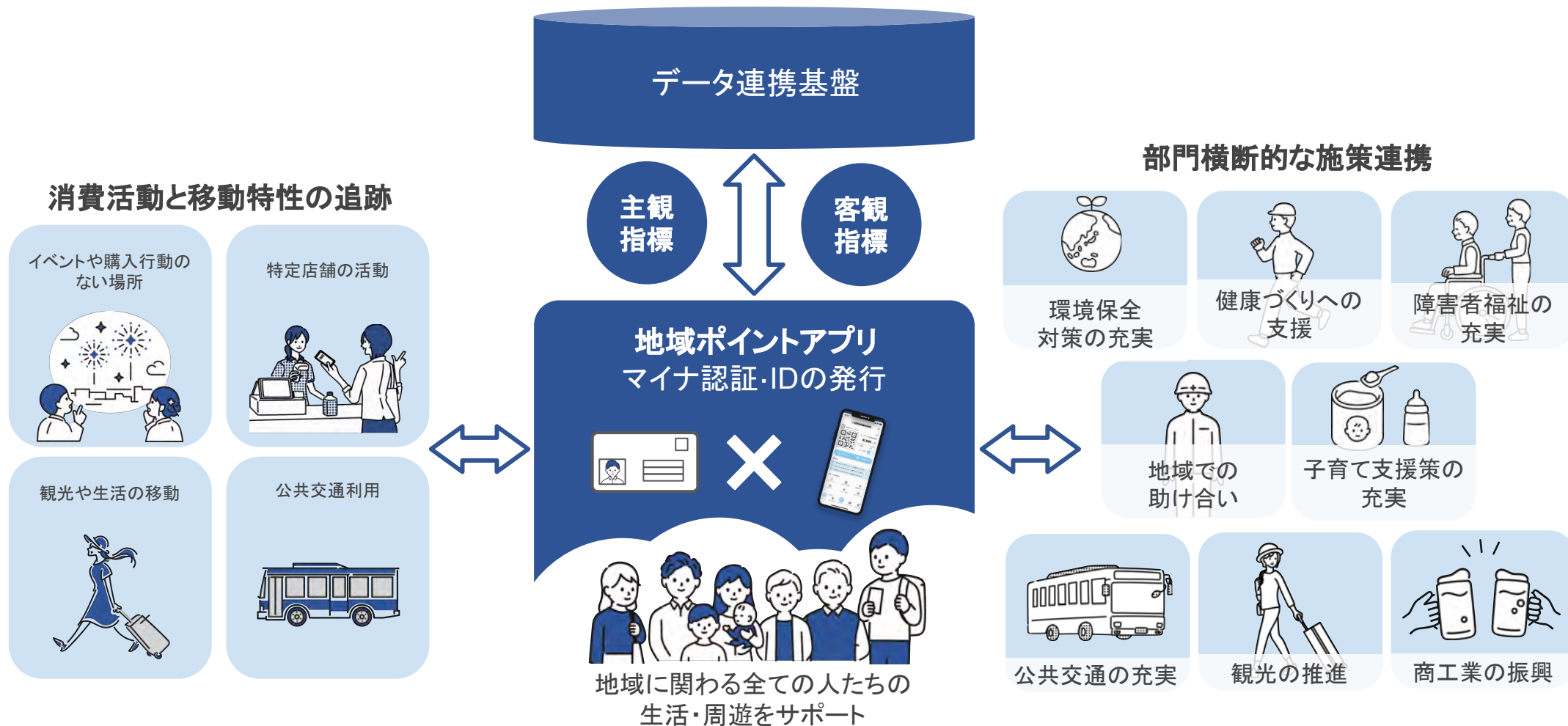
この「地域ポイントアプリ」は

1つのサービスに終わらない、
施策と連携、データ収集・解析が行えるアプリです



人が動いてまちが見えるアプリ

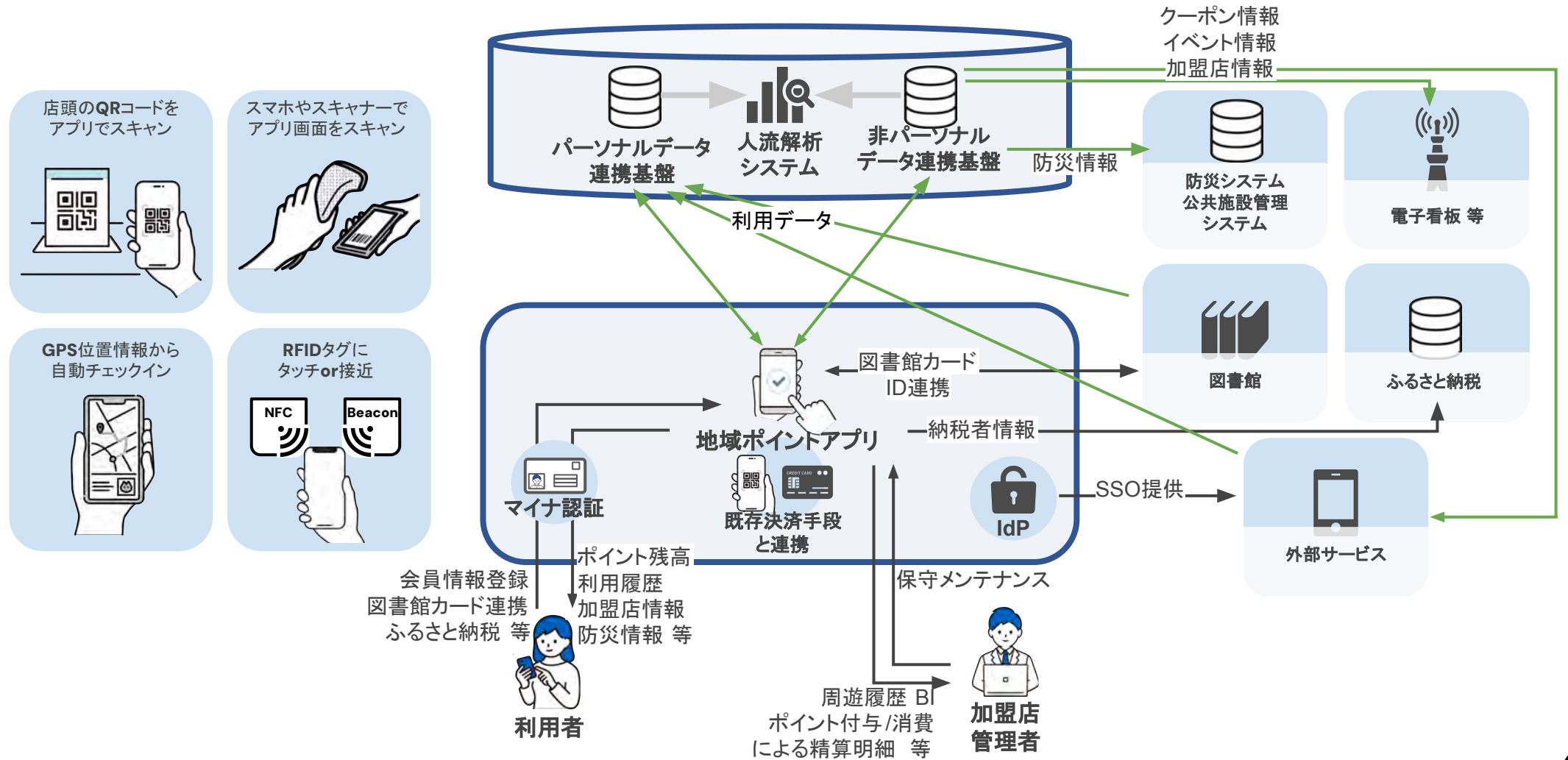
マイナンバーカード認証によってIDを発行、活動データの横串分析を可能にし、Well-beingの向上に向けて、施策を検証&評価&実行”し続ける”仕組みを構築



※マイナ=マイナンバーカード

ID連携による活動データの横串分析

地域のアプリとしてSSOおよびIdP機能を提供
 IDを発行することで、様々なサービスでログイン/ポイント連携が可能
 地域のパーソナルデータ連携基盤と連携もしくは構築することで
 IDをキーにシステムを跨いだデータサービス連携を実現



市街地の空洞化

まちのひとはこんな声をあげていませんか？

徒歩や公共交通利用で健康的に中心街が賑やかにならないかな...

まち

店舗や観光地の
広告が散漫になり
住民、観光客に届きにくい

移動がもっと良くなったら楽しみも増えるのに...

住民

市街地で
目的を満たせることを
知らない

公共交通で各所を回りやすくなってたらいいのにな...

観光客

名所にしか興味がなく立ち寄りなどはせず周遊箇所を絞って観光してしまう

外出にハンディキャップがある人が店舗、観光地での支援をうけられるかわからない

災害情報が認知されず、不安を抱かせてしまう

生活に車がないと移動しにくい

生活や観光の目的地に公共交通で行けるのか不安・不便なので使えない

地域への関心が低く社会貢献活動が認知されにくい

日々の達成感がなく居住地で暮らしている実感がない

まちを知る場
(コミュニティや観光情報共有先)が少ない

運行のニーズがルート、時間共に不明確

住民や観光客の移動目的地が点在して各店舗で目的や移動先がわからない

進行するとこんな危険な状態になりかねない

住民の徒歩移動が減り不健康になる

住民が住みづらくなり転居する

観光客は減り町に興味を持つ人が減る

財源不足で解決しなければならない課題も山積みに

免許返納後の移動手段がなくなり返納を避ける

デジタルの力で価値向上、付加価値創出

市内・市街地の賑わいを
デジタルの力で盛り上げる

まちを認知させ、価値を向上、
まちの拠り所となるアプリとなり、データ解析から付加価値を創出

1

でかけたくなる
周遊したくなる
周遊の“楽しみ”を
増やし活動を
高める

2

もっと気軽に
でかけやすくする
町の“安心”を
つくる

3

みんなの力で
賑わいを維持し続ける
“全員参加型”で
定着化させる

4

スムーズな利用
幅広い解析
“ID管理”
“データ解析”で
柔軟的サービスを
つくる



きた甲斐があった、住んでてよかった、まちをこうしたら良くなるぞ

市内・市街地の賑わいをデジタルで盛り上げる

1
周遊の“楽しみ”を
作り“活動”を
高める



ポイント付与・利用・決済機能
来店・イベント参加(チェックイン)ポイント、
スタンプラリー、お得意様化機能



プロモーション機能
プッシュ通知、イベント加盟店検索

2
町の“安心”を
つくる



荷物を預けてお得に身軽に周遊
荷物を預けてポイント付与



災害情報との連携
現在地に応じた災害情報
避難ルート等をプッシュ通知



地域交通との連携
近隣の地域交通を案内
利用でポイント付与

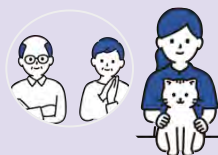


福祉設備情報の案内
トイレや授乳室等の設備を検索

3
“全員参加型”で
定着化させる



リワード機能
活動や頻度に合わせたランク制度



関係者間での互助機能
SNS形式のお悩み相談、助け合い
交流プラットフォーム



まちづくり応援機能
自治会やNPOに寄付で
まちづくりに貢献



イベント主催・参加機能
ボランティア・イベント参加・主催

4
“ID管理”
“データ解析”で
柔軟的サービスを
つくる



移動特性の追跡サービス提供
GPS、QRスキャン、RFID
スキャナーなど機器からアプリ画面をスキャン



外部連携
安全なIDを管理で
図書館貸出、ふるさと納税での
ポイント付与、返礼



データに基づく施策評価機能
店舗、管理者ポータルから
収集データでのPDCAサイクルを回すことが可能



1 周遊の“楽しみ”を作り活動を高める機能

パッと降り立った瞬間に「あ、こんなところあるんだ」と、ちょっとした寄り道・動線を創出
周遊にともなう楽しみや喜びを創り出し、地域ポイントがつなげる地域特有の出会いや観光体験を提供
まちで過ごす方たちの移動と消費活動を活性化し、まちの賑わいを高める

ポイント付与・利用・決済機能

◆人流誘導

(1)チェックイン

・店舗への来店やイベントへの参加時にQRコードを読み取ることでポイント付与

(2)スタンプラリー

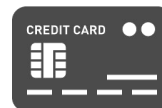
・おすすめルートに沿ってチェックポイントに設置されたQRコードを読み取りポイントを付与



◆購買促進

・加盟店での決済時に支払い金額に応じてポイントを付与

・決済手段はインバウンドの主たるクレジットカードと、QRコード決済



◆お得意様化促進

・訪問回数や頻度に応じてランク付け
・店舗独自のスタンプカードとしても活用可能



◆アプリPR促進

SNS投稿や友達紹介等に対しポイント付与



◆限定特典による愛着醸成

ためたポイントを非売品やグッズなど店舗や地域ならではの特典と交換可能





1 周遊の“楽しみ”を作り活動を高める機能

プロモーション機能



◆立ち寄り促進

(1) イベント・加盟店検索

今まで個別にPR活動をしていた店舗やイベント情報をアプリ上で紹介

(2) プッシュ通知

住民、観光客、年齢、住まい、属性、現在位置、時間帯に応じて、おすすめ情報を発信



入込観光客数
訪問客数の増加

滞在時間の延伸
消費額の増加

リピート率の向上

例えば…

【王道周遊コース】駅～観光案内所～徒歩散策ルート

【チェックイン前に楽しむ】観光案内所をHubにしたシェアサイクル散策ルート

【隠れカフェ巡り】普段暮らしているだけだとなかなか知らない、隠れ名店カフェ巡りルート

【ちょっと寄り道】いつも病院に行き帰るだけの道をちょっと楽しく散策ルート

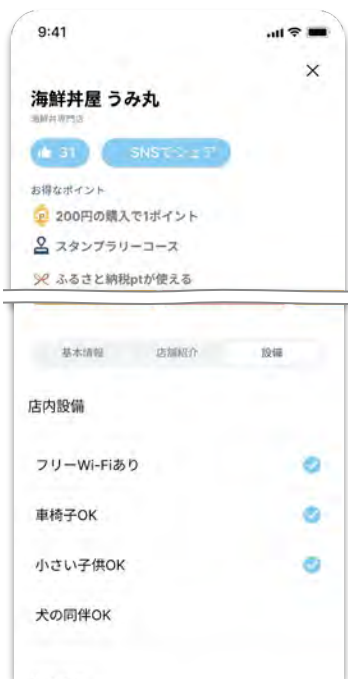
2 町の“安心”をつくる機能



周遊してみたいけれど、様々なハードルや不安があって、いま一步が踏み出せない..
そういった方への移動支援を行い、もう一步進んだ周遊を促進
誰もが気兼ねなく出かけられる世界を実現する

福祉設備情報の案内

トイレや授乳室等の設備がある場所を検索可能
安心して小さいお子さんや外出に
ハンディキャップのある方もお出かけしやすく



誰とでも気兼ねなく外出

荷物預りサービスとの連携

荷物預かり所を案内、利用したらポイント付与
長期の旅行や買い物の後でも移動しやすく



※荷物預入時に
チェックイン



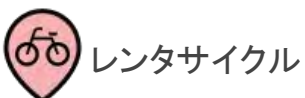
獲得したポイントを周遊先でお得に活用

2 町の“安心”をつくる機能



地域交通との連携

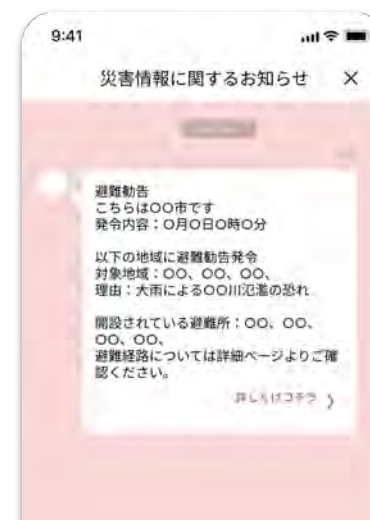
近隣の地域交通を案内、利用したらポイント付与
車がなくても足を伸ばしやすく



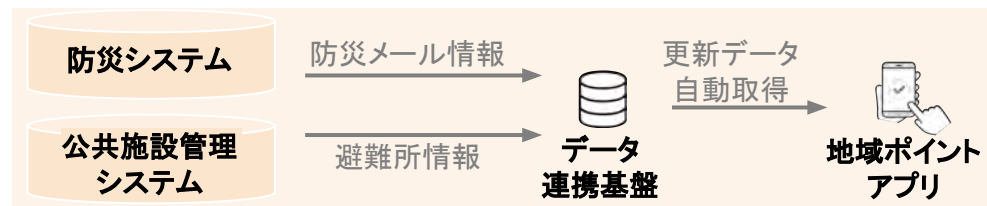
移動速度・軌跡に基づき移動手段を推測可能

災害情報との連携

現在地に応じた災害情報/避難ルート等をプッシュ通知にて案内
初めての周遊も、毎日の生活も、安心して過ごせるように
すぐに伝えたい短いメッセージと、詳細WEBページの案内が可能



subscriptionでのデータ取得により、データ連携基盤上の
更新データをリアルタイムに取得・発信





3 “全員参加型”で定着化させる機能

ポイントをきっかけに、地域での生活自体を自分たちが主体的に楽しくしていく機会を提供
今まで接点がなかった様々な世代間のコミュニケーションを創出し、自律的かつ持続的なサービスに育てる

ポイント寄附による、まちづくり応援機能

「地域活動そのものに参加する余裕はないけれど、まちづくりに関わりたい・参加したい気持ちはある…」

- ・家族や学校のみならず協力してポイントをためて、所属している自治会や地域のNPO団体へ寄付
- ・寄付によって取り組めた事業についての情報発信も行い、寄付活動によって街が良くなっている実感を育てる



寄付団体にメッセージを送ることも
人々の声がダイレクトに伝わる

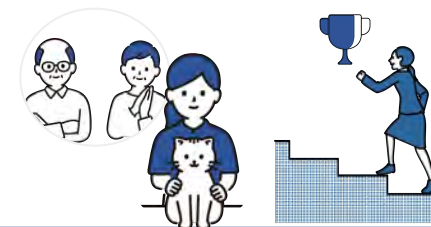
にぎわいづくり活動への参加機能

「実際にまちづくりに参加してみたい、生きがいに感じている・感じたい」

- ・アプリを通じて、地元のボランティア活動やNPO、自治会活動に参加
⇒活動参加を通じて、にぎわいづくりへの貢献・地域への所属感、「じぶんごと」意識を醸成する



新たなコミュニティが作られ
心も体も健康的に



3 “全員参加型”で定着化させる機能

関係者間での互助機能:お困りごとマッチングアプリ

1人ひとりの小さな悩みに寄り添い、助け合える
交流プラットフォーム

夫婦で旅行に行きたいけど
猫を預かってくれる人
いないかな...



うちの猫と一緒に良ければ
預かりますよ😊



「家族の送迎代行」「家具の組立依頼」など日々の困りごと
関係者間で様々な相談ごとの投稿と参加が可能
感謝ポイントや高評価を送りあい、活発なコミュニティを実現

「知らない人にボランティアを頼むのは不安 ...」
マイナ認証を行った方には「本人認証マーク」を表示、
お互いの身元が保証された状態で、安心して助け合うことが可能

「にぎわいづくりプロ」へのリワード・ランク機能







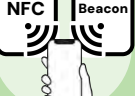

目指せ、地域貢献マイスター！

・ポイント寄付やボランティア活動参加など
多くの地域貢献活動への参画
また皆からの感謝ポイントを沢山集めた方に
「地域貢献マイスター」の称号を進呈

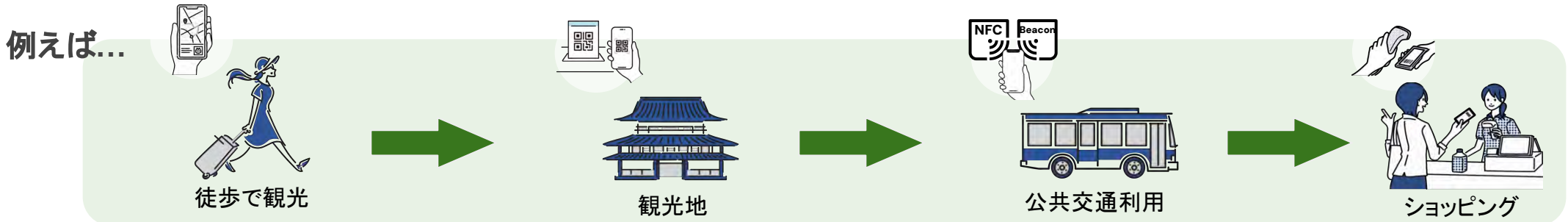
ポイント付与率UP、地域からの感謝状授与などの表彰のほか、
「地域貢献マイスターへの相談」など、
更につながりをも強固にしていくサービスを展開



4 “ID管理” “データ解析” で柔軟的サービスをつくる

移動特性の追跡サービス	導入コスト	データ取得スピード	データの正確性	不正防止	主な導入先
 GPS位置情報から自動計測	◎	○	△	○	連携先に関わらず、アプリダウンロード 位置情報共有許可のみで可能 
 設置しているQRコードをアプリでスキャン	◎	△	◎	△	店舗、イベント、広告チラシなどの媒体 
 スマホやスキャナーでアプリ画面をスキャン	△	△	◎	◎	店舗、施設 公共交通機関 
 RFIDタグにタッチor接近	○	◎	○	○	公共交通機関、店舗 

移動方法に起因せず加盟店やイベント毎に適したデータ取得が可能
 利用者の目的地が点在しても、各データ取得方法をかけ合わせより正確なデータ解析を可能に



4 “ID管理” “データ解析” で柔軟的サービスをつくる

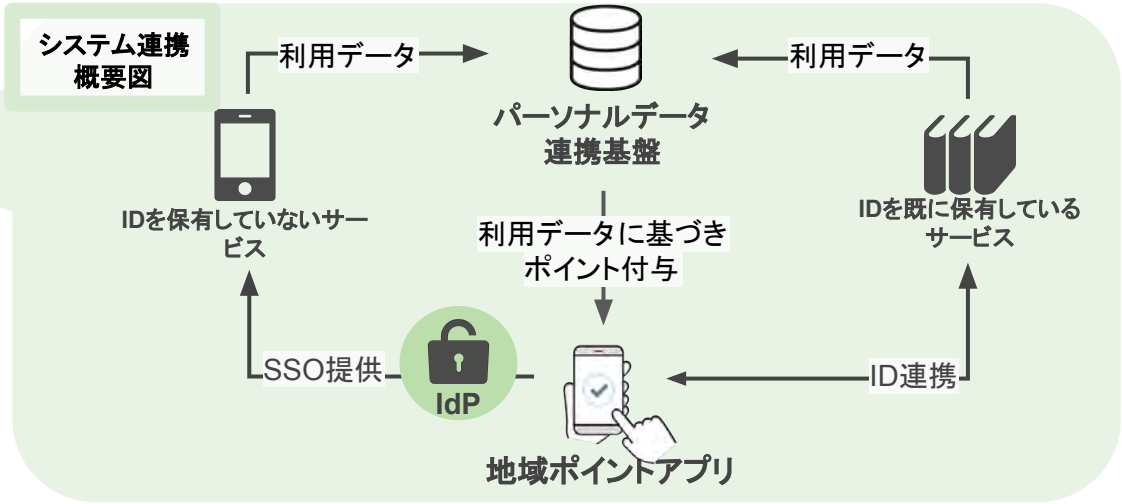


アプリで取得した活動データをIDと紐づけ蓄積

どれだけ中心街が賑わったか

どれだけ住民のWell-Beingが向上したか

パーソナルデータ連携基盤と連携構築することで、利用者毎に各施策効果の有無/程度を横断的に検証し、施策PDCAを高速に回すことが可能



例えば...

図書館で本を借りる

旅先で



- ・マイナンバーカード
 - ・図書館利用者カード
 - ・LINE連携
- どの媒体でも

ふるさと納税をアプリから行い決済が完了すると



様々な連携からポイントが付与

一定量指標

アプリDL数、アクティブユーザ数、ポイント利用客数、ポイント付与 / 利用を伴う消費額、外出頻度、GPS移動情報による周遊パターン、滞在時間、イベント参加数、ランキング、お困りごとSNS利用者数、入込観光客数、訪問客数、リピート訪問率、地域交通利用数

一定性指標

アンケートによる満足度調査、いいねボタン回数

地域のイメージに合わせたカスタマイズ性

地域のイメージを画面上に

カスタマイズ例



・ロゴマーク等の設置

地域の名前やロゴをアプリ起動時やホーム画面などに配置

・イメージカラー仕様

ホームページや町の印象、イメージカラーに沿ったカスタム

・イメージキャラクター配置

ゆるキャラやイメージキャラクターの画面内配置

施策に沿った外部連携



・外部サービスとの連携

地域の施策や既存アプリ、商業施設など幅広いサービスとの外部連携が可能

地域通貨アプリとしても対応可能

地域ポイントアプリ



店舗ごとに選べる決済手段



各クレジットカード決済

バーコード決済



事業者



利用者

【メリット】

・既存決済サービスを利用
⇒利用者 加盟店 ともに
スムーズに導入可能

・既存決済サービスを利用できるためお得感が強く、利用への抵抗も少ない

【デメリット】

・加盟店ごとに決済システムにかかるコストが必要

・別途決済方法を利用するので決済に時間がかかる

地域通貨アプリ



運用コストが少ない



QRコードの導入のみで
加盟店はサービスを開始可能



事業者



利用者

【メリット】

・決済手数料を少なく導入が可能
※地元地方銀行様と連携も想定

・地域の新たな決済サービスとして興味がわきやすい
・アプリ一つで還元を多く受けやすい

【デメリット】

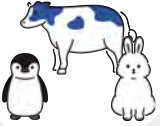
・資金決済法に準拠の必要
⇒前払式支払手段の届出、
チャージ金額一部政府に預入、
運用報告 等

・地域通貨へのチャージが必要となるため、
チャージ手段や
チャージ拠点等が必要

自治体ごとの導入イメージ①



自治体A



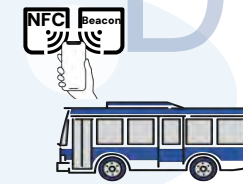
【人口 20万人】
【動物園や神社が人気】
【子育て支援に力を入れている】

【改善思考】

- ・住民の子育ての環境を良くしたい
- ・市内のどの地域でも外出をしやすく
- ・人気施設以外も観光客、市民共に周遊してほしい



既に発行している「子育てクーポン」を活用し、市内各所で子育て支援を広めたい



子育て支援情報を加盟店から直接的にアピール
デマンドバスを市民でも観光客でもスムーズに利用

データ解析を踏まえ計画



バスがない地域にも
移動が楽な手段を取り入れると
周遊範囲が広がる



デマンドバスの利用区域では消費が上がるが、
少し離れると消費額は以前と同様

自治体ごとの導入イメージ②



自治体B



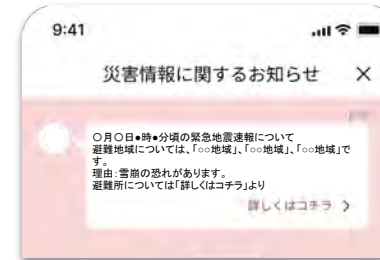
【人口 5万人】
【温泉やロープウェイが人気】
【防災に力を入れている】

【改善思考】

- ・市民、観光客共に安全な市内周遊確保
- ・観光だけでなく住んでも楽しいを作る
- ・人気施設以外の認知度向上



まずは市内の安全をより強化したいので
ハザードマップや災害情報の共有を広めたい

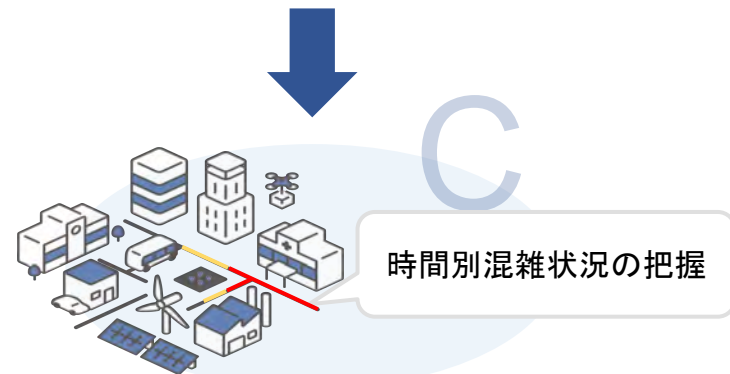


災害時は観光客、市民関係なく位置情報から
災害情報をピックアップして送信

データ解析を踏まえ計画



市民や観光客が一つの観光地に集まりすぎて、
災害時の危険性もあるので、
その他観光地の知名度向上がより必要



時間別混雑状況の把握

混雑状況から災害規模や
避難所収容人数から避難所数が足りているか解析

小田原機器の目指す姿

地域交通を支える機器およびシステムの提供
時代とともに機器およびシステムを変化させ、地域課題の解決に従事



市民バス認証システムおよび
交通利用・市街周遊促進アプリを開発

地域の移動手段の維持・確保に向けて
行政サービスとしての交通事業に寄与・参画

2022~



移動手段・移動目的を問わず
人の行動・移動特性を
収集・分析することでPDCAをサポート

誰もが自由に
移動できるまちに



日本で初めてVISAのタッチ決済
端末をバス車内に導入

非接触クレカおよび QRコード決済・
デジタルチケット認証を実現

2020



業界標準となる
即時計数式運賃箱を開発

正確な運賃收受と定時運行に寄与

1986



軟券式整理券発行機で
バス市場へ参入

業界初の紙への印刷を実現

1965



有限会社小田原鉄工所 創業

創業者 津川正夫により
神奈川県小田原市で創業

1950

お問い合わせ

資料請求からサービス運用後も
一貫してサポートいたします

STEP1



資料請求

STEP2



ご相談・見積

STEP3



契約、設計

STEP4



サービス開始

不明点等 お気軽にご相談ください

<お問い合わせ>

社名:株式会社 小田原機器

住所:〒250-0005 神奈川県小田原市中町 1-11-3

担当:新規事業推進室



<https://www.odawarakiki.com/>



contact_NBPD@odawarakiki.com

導入実績:小田原市様 ※2024年春オープン予定

画面デザイン



※画面は開発中のイメージです

導入背景

現状

駅郊外の再開発や通信販売の発達により、物を中心とした経済の在り方で賑わい、空洞化が生まれていることに加えて、観光客も箱根・伊豆への中継地点としての利用や、駅前再開発地区と小田原城への来訪のみとなることが多く、縁辺部への周遊が生まれていない

目指す姿

魅力あふれる自然や歴史資産を有する小田原のまちへ住民・観光客の別なく愛着を持ってもらい、小田原城を中心とした市街地を住民・観光客がにぎわう多極型ネットワークのHub拠点として形成し、物だけではない「コト」で地域がつながるWell-Beingの高い街を目指す。

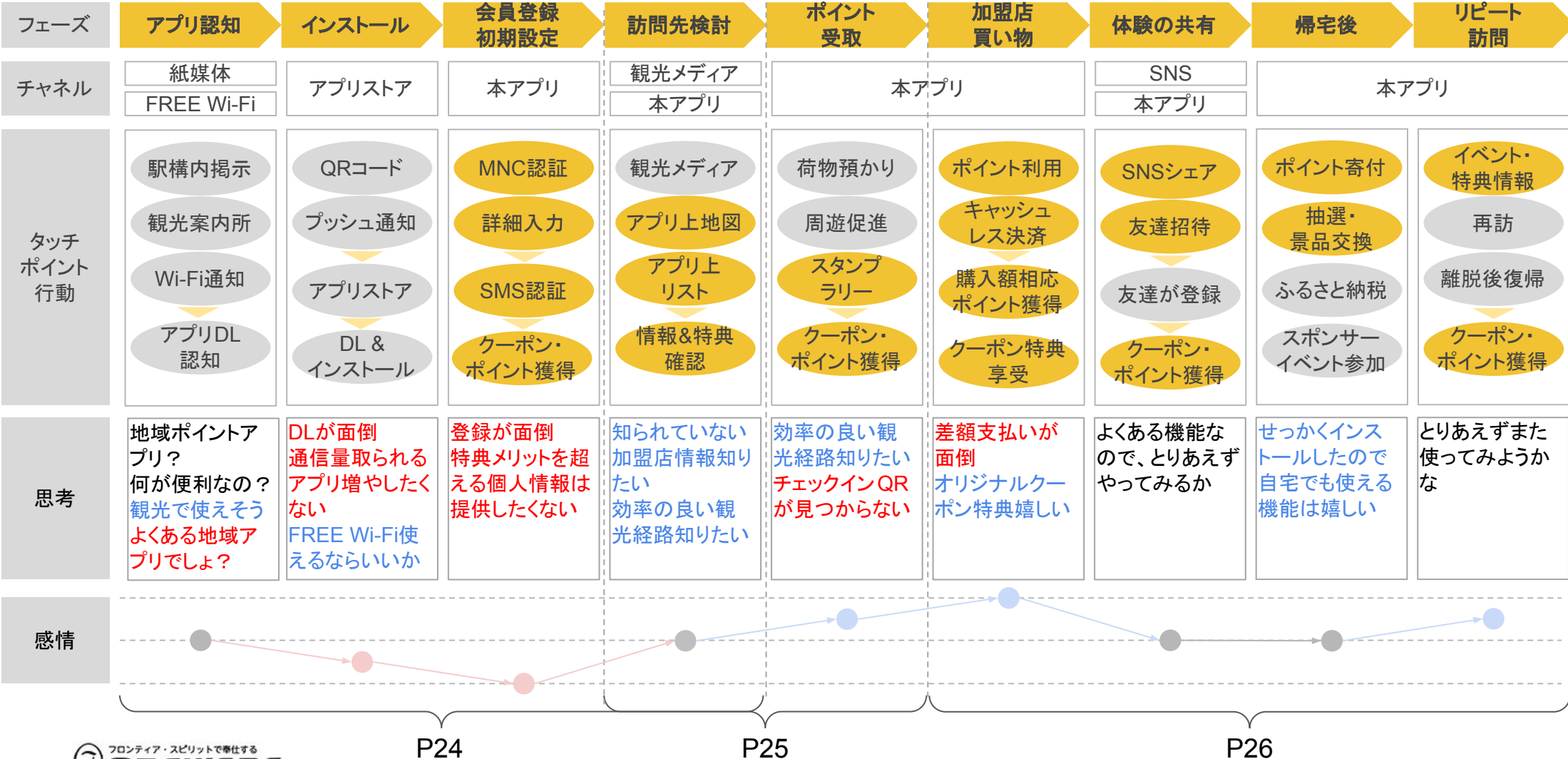
取り組み内容

マイナンバーカードを活用した地域ポイントサービス事業を軸としながら、各サービスを高度化、パーソナライズさせていき、地域住民及び観光客の愛着を高めながら小田原の賑わいを創出
地域住民と観光客が小田原市を安心感を持って周遊することで深くまちを知り、愛着を持つ人が増えていくように、有事にも配慮した人とまちをつなぐポイントアプリを核とした事業

カスタマージャーニーマップ 観光客(概略版)

カスタマージャーニーマップにてサービス利用までのプロセスを見える化することで
利用者に使いやすさを担保

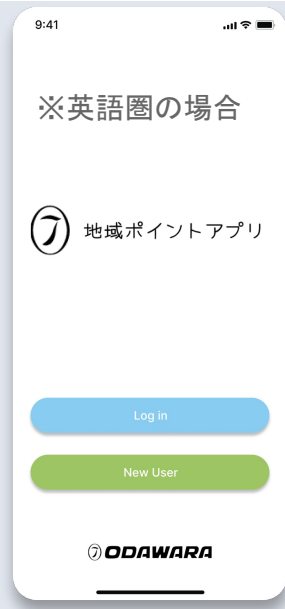
※住民・インバウンドについても別途詳細版を作成し、UX/UIを設計



アプリ機能例1: アプリDL～利用開始

到着後、すぐに DL→登録完了し、さっそく使える UX/UIを設計
 マイナンバーカードを利用して本人情報の入力を削減可能、会員登録後もマイナンバーカードを登録することで外部接続サービスをはじめとした機能が別途利用可能となる

アプリ認知・インストール



※英語圏の場合

⑦ 地域ポイントアプリ

Log in
New User

ODAWARA

端末の言語設定に応じて表示言語も自動変更

会員登録・初期設定



スキップも可能とすることで離脱率低減

マイナンバーカード認証によって本人情報の入力を削減可能

SMS認証によりスムーズな登録端末確認

登録完了時、DLポイントの付与や、クーポンを発行で即座に利用可能

訪問先検討



現在地周辺の加盟店を中心に検索可能
 地図が苦手な人向けに一覧表示も対応

分類項目検索により利用者の方のニーズに沿った加盟店を選びやすくする

アプリ機能例2: 周遊ルート検討チェックイン

自分から加盟店を検索する方法の他に、現在地・時間帯・属性などに応じて、おすすめの観光地やイベント、期間限定のキッチンカー等のレコメンド・プッシュ通知が可能
来店ポイントやスタンプカード機能等も活用し「とりあえず寄ってみようか」というモチベーションを創出

訪問先検討



現在地や時刻に応じて、近隣のおすすめイベントやチェックイン場所を紹介
旅のちょっとしたスキマ時間や休憩を満たす通過地点ではなく寄り道を楽しめる

現在地や時間帯に応じてお得なクーポンや来店ポイント等の情報をプッシュ通知
店舗ごとの特典をその場で取得可能

ポイント受取



QRコードを設置するだけで導入可能なため
期間限定イベントでもすぐに対応可能
滞在時間や移動、距離、交通手段に応じて自動付与も可能

周遊・再訪問を促進する店舗独自のスタンプカードをデジタル化・スタンプが貯まると特典獲得
はしご利用でのポイント付与など「過ごす・暮らしている」と良いことがある」という体験を提供

アプリ機能例3: 周遊利用イメージ

複雑な操作なく、周遊した楽しみ・喜びを、そのまま評価・共有できる仕組みを構築
帰宅後も繋がり続けるコンテンツを展開、アンインストールせず「また来たい」の気持ちを醸成

加盟店買い物



ポイントは1円から使いたい額を入力可能
支払い時には普段から使っているキャッシュレス決済を利用可能
決済手段はあらかじめ登録しておくことで事前に使い方が想像できるため、初めてのポイント利用での不安をなくす

体験の共有



口コミやレビューよりも気軽に送れる加盟店への「いいね」ボタンにより定量的な評価が可能
SNS投稿や友達紹介をすると更にポイントもGET

帰宅後



使いきれなかったポイントは、観光中にお世話になったり応援したいNPO・自治会へ寄付が可能
寄付先からのお礼メッセージや活動報告も受信でき双方向コミュニケーションを実現
また次回訪問に向けて、ふるさと納税での特別ポイントを準備可能

リピート訪問



再訪問したらカムバック特典獲得
行けば行くほど好きになる、好循環を生み出す

ポータル機能例1:加盟店ポータル利用

例:各種設定画面



<アプリ上での表示イメージ>

- ・直感的に操作可能・計画的にPDCAが回せるポータルサイト
- ・パソコン・タブレット等端末を問わず各種確認が可能
- ・ダッシュボードから自店舗での施策効果分析が可能

加盟店ポータル機能

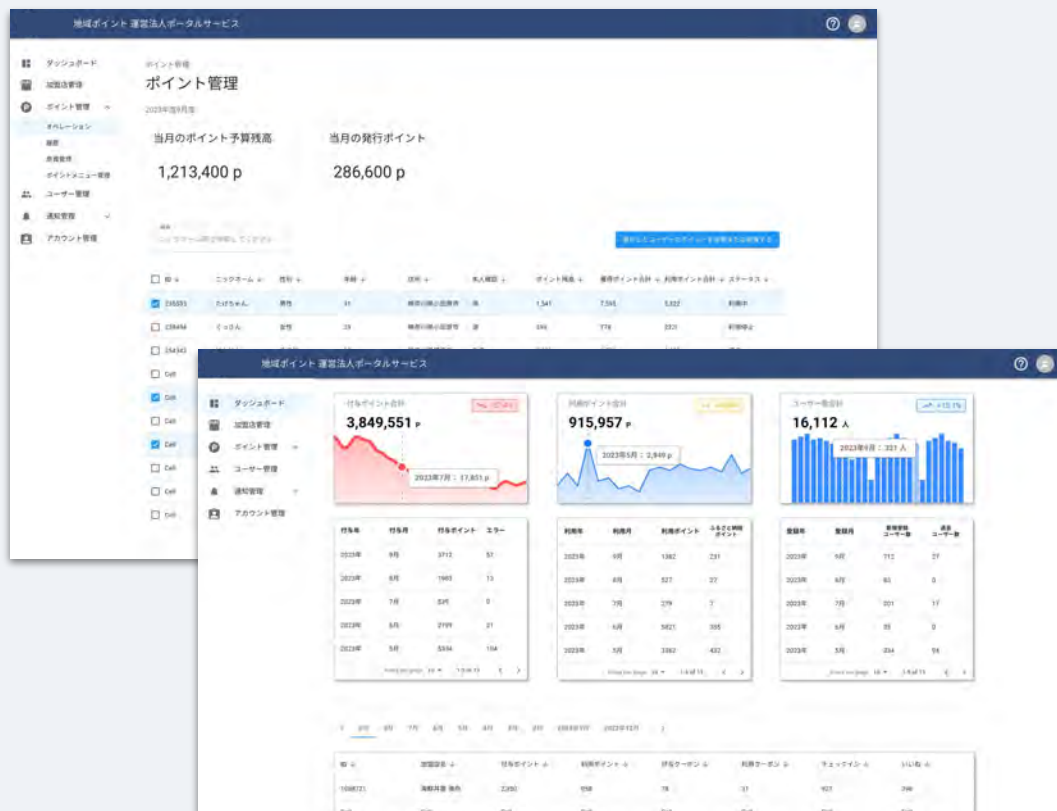
- ・来店ポイントやクーポン発行
⇒発行枚数・付与ポイント上限等の予算管理が可能
⇒「特定の条件を満たしたら〇〇特典付与」と、
自由度の高いサービス展開
- ・過去取引履歴確認・ダッシュボード
- ・情報発信(各種イベント主催・寄付団体等を含む)
- ・加盟店検索時の紹介ページ登録
- ・プッシュ通知の予約投稿
⇒期間限定イベントや、イベントエリア限定クーポン等、
期間/場所等の配信条件を設定したプッシュ通知

加盟店申し込みの手続き

- ①加盟店向け申し込みフォームから申し込み実施
- ②運営事業者にて管理者ポータルから申請内容を確認し、承認
- ③加盟店ごとにIDが発行され、加盟店ポータルが提供される
- ④加盟店ポータルから各種設定・QRコードの発行等を実施
※詳細手続きフローについては、変更する可能性があります

ポータル機能例2: 管理者ポータル利用

例: ポイント管理画面



管理者ポータル機能

- ・運営法人アカウント管理
- ・利用者 情報一覧検索/表示
- ・加盟店 登録/承認/ポイント精算帳票出力
- ・外部連携サービスポイント精算帳票出力
- ・ダッシュボード
- ・各種機能ポイント付与設定(付与上限、付与アクション設定)
⇒チェックインや周遊距離など様々な機能の付与条件や付与金額の上限設定が可能
- ・各加盟店に対するシステム利用料決済
- ・情報発信(お知らせ/プッシュ通知)
⇒管理者からも加盟店同様、属性に応じた通知やお知らせを設定可能

- ・ポイントやクーポンの属性別・時間利用傾向やリピーター率傾向など、ポイントの付与・利用状況について随時確認可能
- ・加盟店ポータル同様、ダッシュボードでの施策効果分析が行える